

大崎上島町 社協だより

No.151

2015(平成27)年11月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会(TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



おれ、おれ、おれだよ



第4回大崎上島町 ふくしのまちづくりのつどい

ありがとうございます
多くのご来場しました



ゆうパック、レターパック、
宅配便で「現金を送れ」は、
120%詐欺です！

(写真は活動発表の寸劇の様子です)



11月7日(土)、大崎上島文化センターホール神峰において、『地域の絆で安全・安心をつくる』をテーマに「ふくしのまちづくりのつどい」を開催しました。

約320名の参加をいただき、式典、基調講演、活動発表の3部構成で実施しました。

第4回大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい

式典

社会福祉協議会会長より、表彰状と感謝状の贈呈を行いました。

表彰状・感謝状を受けられた方は次のとおりです。



大崎上島中学校生徒会よりいただいた軽量介助用車いすは、旅行や通院など、お出かけの際の貸し出しに活用させていただいております。



・永年勤続

大崎上島町社会福祉協議会 元役員 片岡利崇様

・高額寄付者

田中康文様、谷川正芳様、金保清様、渡辺洋子様、三原厚生年金受給者協会東野支部様、亀田勝治様、中田行恵様、脇田輝彦様、大崎上島中学校生徒会様（軽量介助用車いす4台）

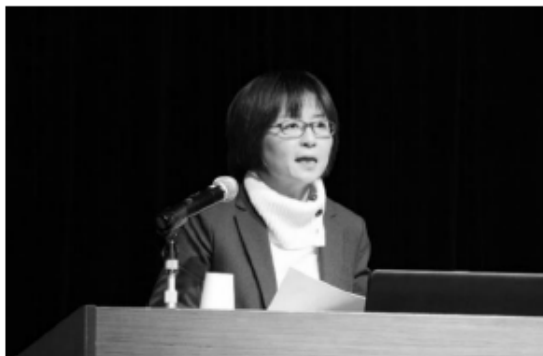
・高齢者巡回相談派遣事業協力者

杉本泰子様、道先宗美様、藤原治樹様、高田直子様、進藤洋子様、魚本古宇様

・外出支援サービス事業協力者

竹本嘉文様、須賀肇様、高橋光昭様

基調講演



基調講演は、「地域の見まもりで高齢者の消費者被害を防ぎましょう」と題し、竹原市消費生活相談室 天野真由美 消費生活相談員より、消費者トラブルの事例などを交え、わかりやすくお話ししていただきました。

トラブルに遭わないためには日頃からご近所や身近な人との交流を図り、ささいな変化にも気づくことができる関係づくりが大切だと話されました。

活動発表



活動発表では警察と金融機関と地域の協力で詐欺を未然に防いだ内容の寸劇の後、竹原警察署大崎上島分庁舎 野見山剛矢 警部補、大崎郵便局 小林弘志 局長より、詐欺被害の現状や実際の事案をもとに被害防止に向けた啓発を行っていただきました。

最後に大崎上島町社会福祉協議会 波多野から、社協が行っている「高齢者等の消費者被害防止事業」の取り組みについて説明をさせていただきました。

老人クラブ連合会だより



第13回グラウンドゴルフ大会

10月22日（木）秋空の下、シーパーク大串で老人クラブ会員163名（28チーム）が集まりグラウンドゴルフ大会を開催しました。

上位を狙うチームや、会員同士親睦を深めたり、のんびり楽しむチームなど様々なチームカラーでした。



試合終了後、竹原警察署
大崎上島分庁舎より高齢者
を狙った詐欺について話を
していただきました。



写真 カメラボランティア
石田 俊策氏



※団体成績

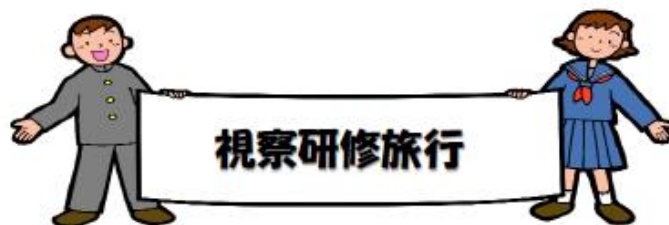
- 優勝 白水長命会
- 第2位 鮎崎長寿会
- 第3位 片浜長寿会Aチーム

※個人成績

- 優勝 上杉 正さん
- 第2位 宮本 勉さん
- 第3位 柏木 孜さん



身体障害者福祉協議会だより



辻村寿三郎人形館と大衆演劇 世羅温泉の旅

10月29日（木）、日帰りで三次市の人形館と、世羅の温泉に行ってきました。
広島中央フライトロードから見える山間のほんのり色づき始めている紅葉に心が癒されました。

世羅温泉では、温泉に入ったり演劇を見たりと、盛りだくさんの楽しい一日でした。



大衆演劇



写真提供

河本 猛弘 氏

* 身体障害者福祉協議会からのお知らせ *

平成27年度 障害者福祉講演会

「心と体を健やかに保つ」

～音楽と落語の宅配便～

・ 日時 11月27日（金）

午後1時30分～午後3時30分

・ 場所 東野保健福祉センター 機能訓練室

■ 出演 濱乃志隆氏

落語もできる音楽家の濱乃志隆さんによる音楽と落語の会です。

音楽と笑いの効果で、心と体を健やかに保ちましょう。



認知症をよく理解するための9大法則・1原則(その1)

10月14日に、宗近病院副看護部長の八木喜代子さんから聞いたお話をお伝えしていきます。今回は、9大法則の1と2についてです。

第1法則:記憶障害に関する法則

①記銘力(新しく体験したことを覚える能力)の低下

話したこと、見たこと、聞いたこと、言ったことを忘れてしまうため、同じことを何十回何百回と繰り返します。

②全体記憶の障害

出来事の全体をごっそり忘れてしまいます。お昼ご飯を食べたのに、そのお昼ご飯を食べたという出来事をごっそり忘れてしまうため、「まだご飯を食べていない。」と言うことがおこります。

③記憶の逆行性喪失

蓄積されたこれまでの記憶が現在の新しいものから忘れていきます。昔のことはよく覚えているのに最近のことはさっぱり覚えていないということになります。認知症が進むに従い80代の方が結婚前の記憶しか残っていないと今の家ではなく、実家が自分の家だと言い実家に帰ろうとします。

記憶がないために起こる症状です。本人は覚えていないので、説得したり説明しても伝わりません。介護する側が記憶の障害を理解し、初めて聞いたかのようにふるまったり、「今ごはんの準備をしていますからもう少し待って下さい。」と話したり、カロリーの少ない食べ物を出して、「これを食べて少し待っててください。」と対応することが必要です。

第2法則:症状の出現強度に関する法則

より身近な人、最も良くお世話をする人に対して認知症状が強く出ます。時々会う人や目上の人、よその人、たまに来る娘や息子・親戚の人にはしっかりとした対応ができることが結構あります。

子どもが最も信頼している母親に甘えて困らせるように、介護者を最も信頼しているからこそ認知症の症状が強く出ます。

《相談窓口・問い合わせ》



大崎上島町地域包括支援センター（担当：藤原 小松 田原）

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内） ☎67-0022

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【平成27年10月7日～平成27年11月10日お申し出分】

【香典返し】

- ・東野 藤本 義彦 様 (故母 ノブ子様)
- ・木江 松浦 菊枝 様 (故夫 隆 様)
- ・中野 先田 洋子 様 (故夫 金生 様)
- ・東野 中谷 紘子 様 (故夫 義昭 様)
- ・中野 平原 晴児 様 (故父 正則 様)
- ・木江 御堂 淳 様 (故妻 立子 様)
- ・中野 杉原 盛行 様 (故妻 保子 様)
- ・沖浦 植田 勝志 様 (故母 フミエ様)

【生前のお礼】

- ・沖浦 山竹 和正 様 (故父 数吉 様)
- ・船橋市 友田 ゆかり様 (故母 フサエ様)
- ・明石 高村 正昭 様 (故母 孝子 様)

【一般寄付】

- ・匿名 (1名様)



お知らせ



“家族会”は知恵の宝庫

介護者家族会

～12月定例会のご案内～

日時 平成27年12月11日 (金)

場所 大崎老人福祉センター
1階「すまいる一む」

内容 「介護を始めたら知っておきたい制度」

対象者 在宅で介護をされている方

認知症の人と家族の会 ～12月定例会のご案内～

日時 平成27年12月18日 (金)
午前9時30分～11時30分

場所 大崎上島開発総合センター
研修室1

内容 「認知症の診断・治療」について

対象者 認知症状がある方、在宅で介護をされている方

ふくし相談会 & 暮らしの相談会



日時 平成27年12月1日 (火)
午後1時30分～2時30分 (受付)

場所 沖浦漁村センター

内容 介護保険の利用・内容や生活費など福祉に関係する相談

対象者 大崎上島町にお住いの方